

13: 特定術式における適切な予防的抗菌薬選択率

分母	特定術式の手術件数
分子	術式ごとに適切な予防的抗菌薬が選択された手術件数
備考	分母から、以下の場合を除外 <ul style="list-style-type: none"> ・入院時年齢が18歳未満の患者 ・在院日数(入院中患者は月末時)が120日以上患者 ・帝王切開手術施行患者 ・臨床試験、治験を実施している患者 ・術前に感染が明記されている患者 ・全身/脊椎/硬膜外麻酔で行われた手術等が、主たる術式の前後3日に行われた患者 ・手術室内または回復室内での死亡患者
概要	予防的抗菌薬の考え方は、術中に細菌感染が外的あるいは内因性に起こることを予防することであり、術式により目的とする細菌(皮膚の常在菌や消化管内の細菌等)がある程度想定されるため、推奨抗菌薬が定められています。本指標はその適切な選択率を示しています。

施設コード	調査開始日	調査終了日	分母数	分子数	割合
210111438	20150401	20160331	455	385	84.62%
210111438	20160401	20170331	424	361	85.14%
210111438	20170401	20180331	438	376	85.84%
210111438	20180401	20190331	455	386	84.84%
210111438	20190401	20200331	419	398	94.99%
210111438	20200401	20210331	422	417	98.82%
210111438	20210401	20220331	618	613	99.19%
210111438	20220401	20230331	603	584	96.85%
210111438	20230401	20240331	584	577	98.80%
210111438	20240401	20250331	555	544	98.02%
210111438	20250401	20260331			#DIV/0!
210111438	20260401	20270331			#DIV/0!

